

○司書専門試験問題例

第1問 次のA～Jの書名から、その分類を日本十進分類法（NDC）第9版に基づき類・綱の2桁の数字であらわしなさい。

※ 例 「日本の歴史」

2	1
---	---

- A 「医心方」
- B 「宇宙飛行士という仕事」
- C 「江戸の板本 -書誌学談義-」
- D 「キュリー夫人伝」
- E 「言語学大辞典」
- F 「森林・林業白書 平成29年版」
- G 「神話学入門」
- H 「全国都市財政年報 2015年度決算」
- I 「文楽の人形浄瑠璃」
- J 「万葉集注釈」

第2問 次の（ア）～（カ）に該当する語句を答えなさい。

- (1) 地方自治法第244条第1項では、普通地方公共団体は、住民の福祉を増進する目的をもってその利用に供するための施設（これを

（ア）

 という。）を設けるものとする、と規定し、図書館も

（ア）

 に含まれる。
- (2) 図書館法第3条において、「図書館は、図書館奉仕のため、土地の事情及び一般公衆の希望に沿い、更に学校教育を援助し、及び

（イ）

 に資することとなるように留意」して事業の実施に努めなければならない、と定められている。
- (3) 検索効率の向上を図ることを目的とし、語彙と語彙との階層的関係や同義語、類義語などの関連も含め、一定の方法により収録されている語彙を構造化した統制語彙集を、

（ウ）

 という。
- (4)

（エ）

 図書は、パソコンを使い、音声と一緒に文字や画像が表示されるデジタル図書である。発達障がいのある児童生徒の中でも、特に「読み書き」に課題がある場合、

（エ）

 図書を使用すると学習しやすくなる。
- (5)

（オ）

 とは、図書館や図書館情報学に関する動向等を紹介・解説する国立国会図書館の情報誌のことである。

- (6) 企業による市販しない出版物（社史や創業者伝記など）、政府や学術機関などによる非商業出版物等、通常の出版物の流通経路にのらない文献群を (カ) といふ。

第3問 次の(1)～(5)の語句について、それぞれ簡潔に説明しなさい。

- (1) ストップワード
- (2) ラーニング・コモンズ
- (3) サピエ図書館
- (4) 複製物の写り込みに関するガイドライン
- (5) ブックスタート

第4問

日本は現在、65歳以上の人口の割合が21%を超える「超高齢社会」にあると言われている。「超高齢社会」における公立図書館について、以下の2つの観点から述べなさい。

- (1) 必要な図書館サービス
- (2) 図書館に求められる役割

第5問

文化資源をデジタル情報として記録・保存し、インターネットなどを通じて公開・提供するシステムを、デジタルアーカイブという。公立図書館におけるデジタルアーカイブ導入について、以下の2つの観点から述べなさい。

- (1) メリット
- (2) 課題